

2024年5月24日

【決算説明会資料】

2023年度の業績と2024年度の見通しについて



住友電設株式会社

住友電設グループ 企業理念

住友電設グループは、社会的使命と責任を認識し、

- 豊かな社会を支える快適な環境作りを事業目的とし、社会の繁栄に寄与します。
- 信用と技術を重視し、顧客満足度の高いエンジニアリングサービスを提供します。
- 高い企業倫理に則り、コンプライアンスに基づいた公正で透明性のある経営を推進します。
- 創造力豊かな社員を育て、活力と潤いのある企業を目指します。

住友事業精神

第一条

我が住友の営業は、信用を重んじ確実を旨とし、以てその鞏固隆盛を期すべし

第二条

我が住友の営業は、時勢の変遷、理財の得失を計り、弛張興廃することあるべしと雖も、苟も浮利に趨り、軽進すべからず

SEM VALUE

誠実 Sincerity 社会のニーズに誠心誠意応えよう

チームワーク Teamwork 多様性を認め合いチームの力を発揮しよう

創造 Creation 高い技術で持続可能な未来を創造しよう

1. 2023年度の業績
2. 2024年度の見通し
3. 2024年度工事種別の概況・見通し
4. 中期経営計画 VISION24
5. 配当の状況（株主還元）

1.2023年度の業績

■ 経営成績の概況 受注高・売上高・当期利益・手持工事高は、過去最高を更新

【受注高・売上高】 前期比増加

民需及び電力会社向け電力工事、一般電気工事のデータセンターなど大型工事が堅調に推移

【営業利益・経常利益】 前期比減益

個別の不採算案件の発生、働き方改革、IT投資など人と技術に対する投資に伴う経費増

■ 2023年度業績

(単位:億円)	2022	2023		前期比		
	実績	公表値	実績	公表比	増減	増減率
受注高	1,888	1,900	2,259	359	371	19.6%
売上高	1,751	1,850	1,855	5	104	5.9%
営業利益率	134.6 7.7%	135.0 7.3%	125.5 6.8%	△9.5 △0.5%	△9.1 △0.9%	△6.8%
経常利益率	143.9 8.2%	145.0 7.8%	135.0 7.3%	△10.0 △0.5%	△8.9 △0.9%	△6.2%
当期利益率	93.8 5.4%	95.0 5.1%	100.6 5.4%	5.6 0.3%	6.8 0.1%	7.2%
手持工事高	1,224		1,628		403	33.0%

■ 2023年度期末配当金 1株当たり59円（年初公表から12円増配）年間106円

2.2024年度の見通し

■ 事業環境 総じて堅調に推移

期待需要：データセンター等成長分野、都市圏再開発事業、再生可能エネルギーをはじめとするカーボンニュートラル関連投資、ICT環境整備に伴う情報通信投資、大阪・関西万博関連投資、等

懸念リスク：円安の進行、資機材・ケーブル価格の高止まり、人件費の高騰、建築工程遅延に伴う当社施工進捗の遅れによる突貫工事化によるコスト上昇

■ 2024年度連結業績予想：2024年度は、VISION24数値目標通りの業績予想

	VISION24					
(単位:億円)	2020	2021	2022	2023	2024 予想	24-23 増減率
受注高	1,621	1,790	1,888	2,259	2,200	△2.6%
売上高	1,541	1,676	1,751	1,855	2,000	7.8%
営業利益 率	113.2 7.3%	130.1 7.8%	134.6 7.7%	125.5 6.8%	145.0 7.3%	15.6%
経常利益 率	119.4 7.7%	139.0 8.3%	143.9 8.2%	135.0 7.3%	150.0 7.5%	11.1%
純利益 率	80.5 5.2%	91.4 5.5%	93.8 5.4%	100.6 5.4%	100.0 5.0%	△0.6%

■ 2024年度年間配当予想

2023年度1株当たり年間106円から8円増配の**1株当たり年間114円**（中間57円）を予定

3.工事種別の概況（売上）

■ **工事種別2023年度の概況**（24年度の見通しについては、工事種別毎の頁にて説明）

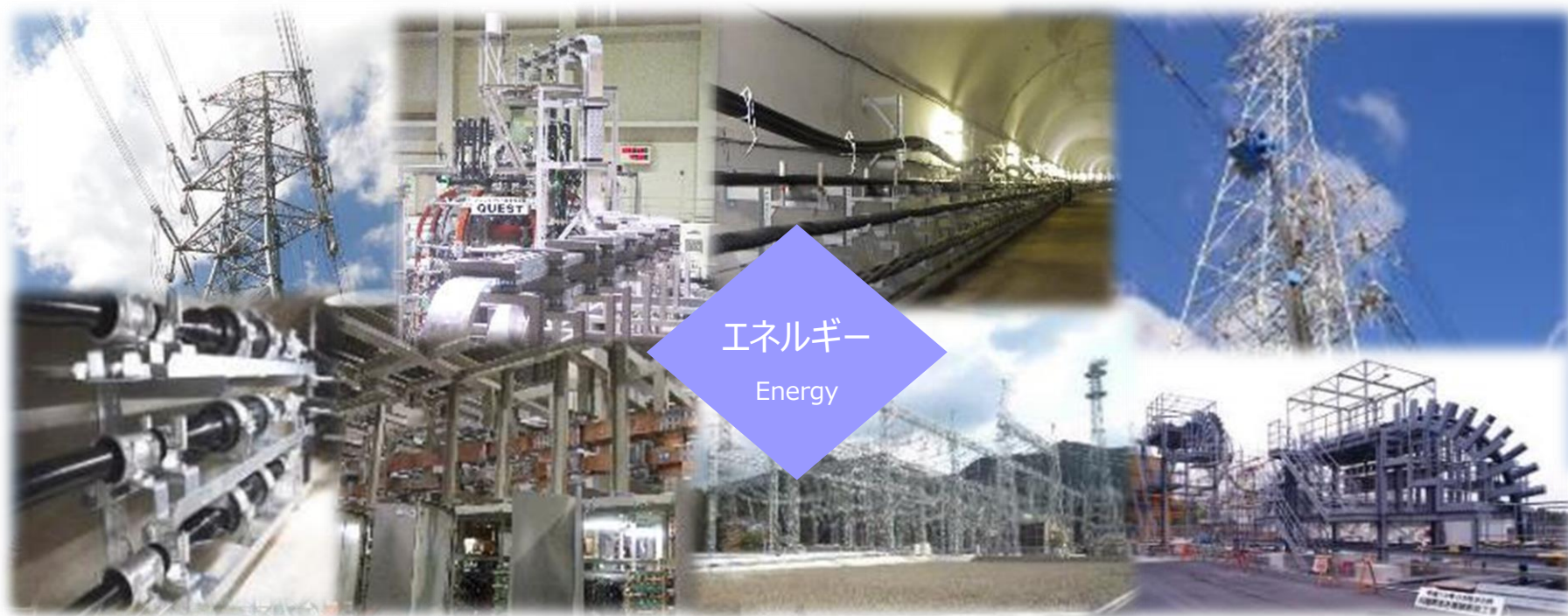
電力工事 電力会社向け案件、民需電炉案件、再エネ案件の大型手持進捗により大幅増加

一般電気工事 国内：データセンター、都市圏再開発案件などの大型案件の進捗により増加
海外：急激な円安等に伴う日系案件の減少により減収

情報通信工事 通信システム：移動体基地局工事は減少するも、消防無線案件等の増加で前期並みを確保
情報通信システム：工場・医療・文教関係施設等により前期比増加

プラント空調 空調部門の手持案件の進捗により前期比増収

工事種別売上高 (単位：億円)	2020	2021	2022	2023	23-22 増減額	2024 予想	24-23 増減額
電力工事	209	203	191	245	54	300	55
一般電気工事	871	1,007	1,060	1,111	52	1,160	49
単体+国内子会社	681	768	766	832	66	850	18
海外子会社	190	238	293	279	△ 14	310	31
情報通信工事	277	275	285	296	11	320	24
プラント・空調工事	101	106	121	124	4	140	16
その他	83	86	95	78	△ 16	80	2
合計	1,541	1,676	1,751	1,855	104	2,000	145



顧客のニーズと信頼に応え、高品質な電力輸送技術を提供。

現代社会になくてはならない電気。住友電設はこの「電気」の輸送に必要な架空送電設備、地中送電設備、変電設備、配電設備等に多くの施工実績を誇っております。

また、現在では新エネルギー関連分野である太陽光発電所、風力発電所、水力発電所からの電力を供給するための系統連系設備についても携わっております。

詳しくは当社ホームページをご覧ください。 <https://www.sem.co.jp/business/energy/>

3-1.電力工事 2024年度の見通し

■ 2024年度の概況 受注高、売上高ともに前期比増加を計画



【2024年度見通し】

再生可能エネルギー関連の大型自営線案件の獲得を最優先事項とし、加えて電力会社向け案件や、鉄鋼メーカー向け等の民需案件の獲得にも引き続き注力



電気：重要性を増す電気設備において、**迅速かつ高品質**なサービスを提供。

海外：東南アジアで**50年の実績**。お客様と地域の発展に貢献。

環境：太陽光、蓄電池、バイオマスなど**新時代のエネルギー活用**に貢献。

エンジニアリング：FMS・BMSなど制御・マネジメントシステムにおいて、顧客満足度の高いエンジニアングを提供。

住友電設は、各種電気設備（強電・弱電・防災・セキュリティ）について、高い技術力を武器に、迅速かつ高品質な計画・設計、施工、メンテナンスを実現。豊富な国内外の実績をもとにあらゆるニーズに対応していきます。

詳しくは当社ホームページをご覧ください。 <https://www.sem.co.jp/business/electric/>

■ 2024年度の概況 受注高は前期比減少、売上高は前期比増加を計画



【2024年度見通し】

国内：データセンターなどの成長分野に加え、工場など将来につながる案件の獲得に注力

海外：日系案件は半導体関連・データセンターに注力、非日系案件の拡大が急務



蓄積されたノウハウで最適なネットワーク構築をサポート

通信・放送インフラのコンサルティングからシステム設計・施工・運用保守までのトータルエンジニアリングを提供。これからのICT社会を支えていきます。

IT社会の発展とともに、そのインフラである情報ネットワークの重要性は高まるばかりです。住友電設では、同業他社に先駆けて情報ネットワーク構築に取り組み、さまざまな企業・大学・病院・データセンター等での導入を実現。これまでに蓄積された構築ノウハウを活かし、設計・構築、運用・保守まで最適なシステムをトータルに提供いたします。

詳しくは当社ホームページをご覧ください。 <https://www.sem.co.jp/business/information/>

■ 2024年度の概況 受注高、売上高ともに前期比増加を計画



【2024年度見通し】

前期に続き、消防指令、広域無線や地下鉄などの通信インフラ案件の確保と
ホテル、データセンター、文教施設など大型施設の情報インフラ案件の確保に注力



ビルや工場における環境をより快適に、便利に

各種製造プラントにおけるプラント機械工事、工場・オフィスビル・ホテルなどの空調・衛生設備工事において、計画・施工・メンテナンスを実施。さまざまな用途のビル、工場において、衛生的で快適な環境の確保、生産・管理面での利便性の向上を実現します。

詳しくは当社ホームページをご覧ください。 https://www.sem.co.jp/business/plant_hvac/

■ 2024年度の概況 受注高は前期比横ばい、売上高は前期比増加を計画



【2024年度見通し】

前期に続き、住友電工グループの設備投資及び大阪・関西万博案件への対応、大手ゼネコンやプラント直需案件の受注拡大に注力

【住友電設グループのあるべき姿】

人と技術の成長を通して、真に社会から求められる
総合エンジニアリング企業を目指す

【V24テーマ】

新たな成長戦略と総合力で持続的発展を！

チーム住友電設 ・ SEMブランド力の向上（安全安心・高品質、信頼性・企業価値）

【重点施策4項目】

安全品質・
コンプライアンス

顧客満足度向上の追求
（提案営業力・施工力・技術力）

人材の確保・育成と
働き方改革

未来を見据えた
企業価値の向上

住友電設グループ企業理念
住友事業精神

< 連結 受注高・売上高・経常利益・経常利益率 >

	VISION24 2024年度目標
受注高	2,000億円
売上高	2,000億円
経常利益	150億円
経常利益率	7.5%

- **成長投資**
2020－2024年度（5年間）計 200億円
- **資本効率指標**
ROE（自己資本当期純利益率）：10%をターゲット
- **財務健全性指標**
自己資本比率：50%水準を維持
- **株主還元施策**
配当性向：40%をターゲット（2024年度）

24年度は、中期経営計画VISION24の目標：配当性向40%を予定

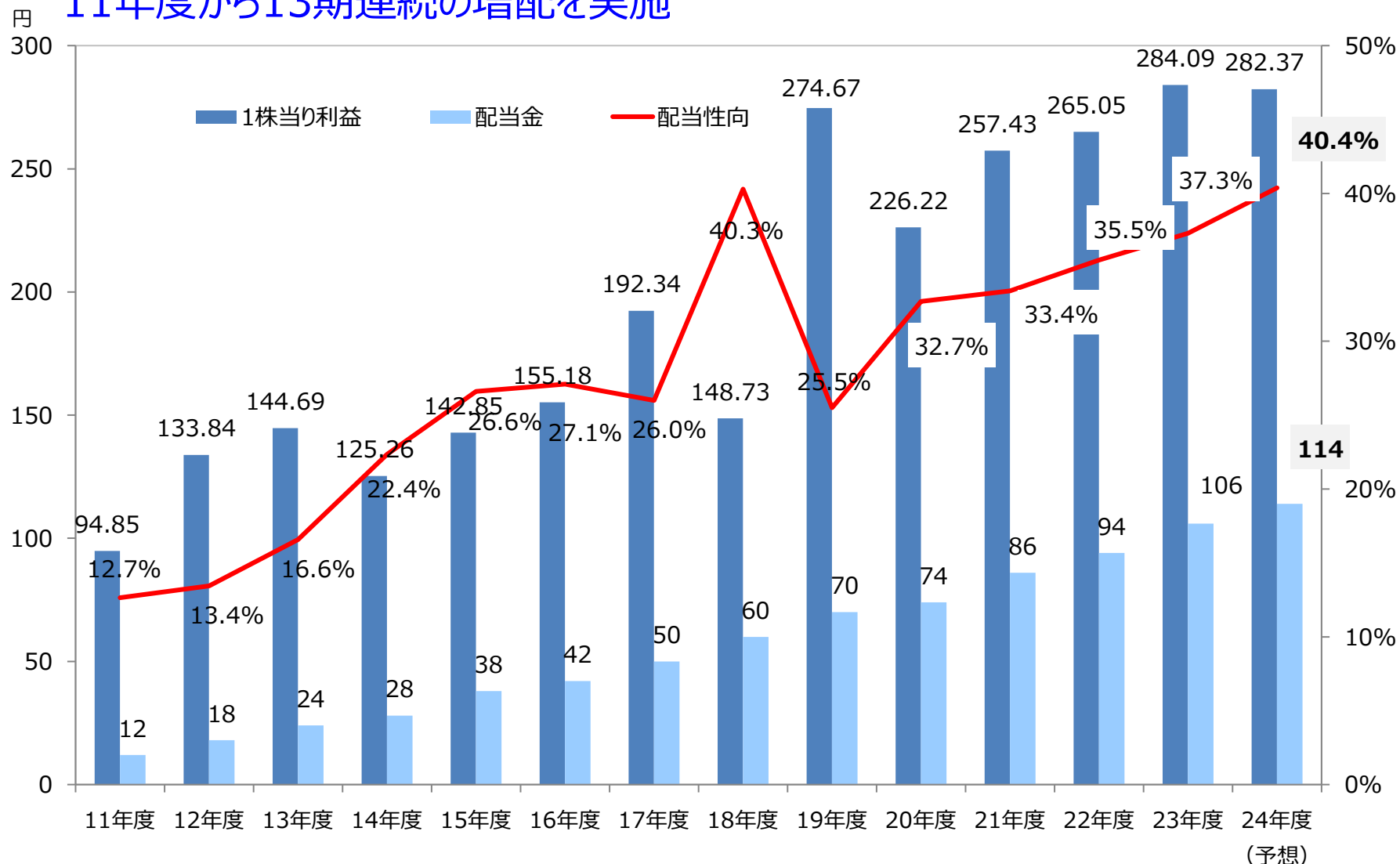
	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度 (予想)
親会社株主に帰属する 当期純利益	80.5億円	91.4億円	93.8億円	100.6億円	95.0億円
利益率	5.2%	5.5%	5.4%	5.4%	5.1%
年間配当金/株[円]	74	86	94	106	114
中間配当[円]	35	37	43	47	57
期末配当[円]	39	49	51	59	57
(増配) [円]	(+4)	(+12)	(+8)	(+12)	(+8)
1株当たり利益[円]	226.22	257.43	265.05	284.09	282.37
配当性向	32.7%	33.4%	35.5%	37.3%	40.4%
ROE	10.3%	10.6%	10.2%	10.0%	V24目標 ROE10%

V24目標
配当性向
40%

業績並びに将来の事業運営を考慮した上で、安定的な配当を実施してまいります。

5-2. 配当の状況・推移

11年度から13期連続の増配を実施



以上

業績予想等に関する注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想は、当社が現時点において入手している情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と異なる場合があります。

お問い合わせ先

住友電設株式会社 総合企画部

大阪本社 06-6537-3440